

★配偶者・任継被保険者・任継被扶養配偶者健診 オプション検査について

健康診断に加えて、以下のオプション項目を受診する事が出来ます。

◆婦人科検診

※婦人科検診は、乳がん検査と子宮がん検査のセットでの受診が原則ですが、受診できない事由がある場合はどちらか一方での受診も可能です。

乳がん検査

項目	説明文	対象者
乳房超音波検査	<ul style="list-style-type: none">・乳房にゼリーを塗り、超音波を発するプローブという器具をあて、その反射波(エコー)を解析し、画像にする検査です。・X線を使用しないため被曝の心配が無く、触ってもわからないくらい小さな「しこり」を見つけることができます。・乳腺の密度の濃い若年者は、マンモグラフィよりエコーの方が乳がんを発見しやすいこともあります。	女性 (全年齢)
マンモグラフィ	<ul style="list-style-type: none">・乳房をX線撮影し、がんの疑いが無いかを調べます。(X線を使用するため、妊娠中の人には適しません。)・乳房を挟んで撮影するため、人によっては多少痛みが生じることもあります。・乳腺が発達している若い人や授乳中の人、乳腺濃度が高い人は、マンモグラフィではがんが見つかりにくいいため超音波検査が適しています。	

子宮がん検査

子宮頸部細胞診	<ul style="list-style-type: none">・子宮頸がんは、子宮の頸部(入り口)にできるがんです。・頸部の細胞を専用のブラシやヘラなどで優しくこすり、細胞を採取し、がん細胞が無いかを調べます。	女性 (全年齢)
---------	---	-------------

◆胃検査

※どちらか一方を選択してください。

胃部レントゲン検査	・造影剤(バリウム)を飲んでX線撮影し、がんの疑いが無いかを調べます。 自己負担金3,000円(税込)	35歳以上
胃内視鏡検査	・口や鼻から内視鏡を挿入し、カメラで直接「食道」「胃」「十二指腸」の様子をみて、がんの疑いが無いかを調べます。 自己負担金6,300円(税込)	